

ID: 1053248

Vol.4 令和4年8月4日（木曜日）「未来につながるアクションを考えよう」（終了）

第4回では、まちなかの将来像の実現に向けた具体的な活動や取り組みについて、じっくり話し合いました。これまでの未来デザインワークショップで提案された「まちなかの将来像」を振り返るとともに、「公共空間」「地域資源活用」「情報発信」の3つのグループに分かれ議論し、アイデアを語りあいました。

まちなかの未来ビジョンの骨格を作る大事な回となりました。

<概要>

日時：令和4年8月4日（木曜日） 18時30分～20時30分頃

場所：一宮市役所11階 1101・1102会議室

テーマ：未来につながるアクションを考えよう

内容：1. これまでの議論の振り返り

2. 興味のある分野に分かれたグループワーク

「公共空間の活用・整備」「地域資源(空家・空地等)の活用」「情報発信」

3. 議論の内容共有とまとめ

4. 今後の予定

参加者：一宮まちなか未来会議会員、社会実験に参加した地元団体、企業、市民、市職員など 計40名

# まちなかの未来の姿 - 未来ビジョン -

昨年のワークショップや社会実験をもとに作成したイラストを改めて振り返り、まちなかの目指すべき将来像・まちなかの現状と課題・取り組みのアイデアについて紹介しました。また、未来ビジョンのキャッチコピー案を提案し、様々なご意見を頂きました。どんなキャッチコピーになるかは楽しみに！



# 未来につながるアクション

「公共空間」「地域資源活用」「情報発信」の3つのグループに分かれ、これからのアクションについて具体的な取り組み内容やその役割分担、そして何から進めていくのかをそれぞれのメンバーで話し合い、アイデアを出しあいました。

## 公共空間

### 「今ある公共空間の活用」と「これからの公共空間の整備」

- ・ 宮前三八市広場を積極的に活用する
- ・ 歩行者目線で歩道やベンチを整備するとともに、駅や真清田神社などの回遊性を高める
- ・ 使用しやすくするよう、手続きの見直し

## 地域資源活用

### チャレンジしやすい環境づくり

- ・ 空き家や高架下空間など使える空間の発掘や情報発信
- ・ 若い人でも参加しやすく、持続性のあるビジネスを提案するためのサポートや育成の仕組みづくり

## 情報発信

### 「今ある情報発信の課題解決」と「積極的な発信・ブランディング」

- ・ 駅案内板の情報の充実や、地域を回る際の公共交通や移動手段の充実
- ・ まち歩きマップの作成
- ・ 駅構内の活用やイベントの開催